

# 『6歳のお嫁さん：亡き娘から託された「いのちの授業」』

鈴木中人 著、実業之日本社  
2009.1. 2F 闘病記文庫 (114.2//小児がん//13)

6歳の娘を小児がんで亡くされた著者が、退職をし全国で活動を始めた『いのちの授業』

小児がんに冒されながらも6歳という命を懸命に輝かせた娘が教えてくれた「命の大切さ」「家族の絆」

当たり前の日常が大いなる幸せだという事に気づかされる一冊です。

紹介者：田口



## いつでも、どこでも、読める ブックハント2020で 学生が選んだ電子ブック



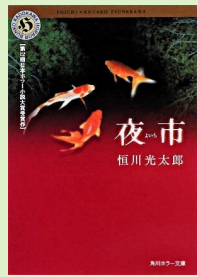
類似薬を比較することで要点を抑えて薬理学を学べそう。大学での学習、実務実習、臨床のいずれでも役に立つと思う。  
(院・薬学専攻 3年)

「薬局ですぐに役立つ薬の比較と使い分け100」  
児島 悠史 著、羊土社



今すぐ使えてとても魅力がある。私自身がいつもちがちな出来不出来、話が出来るようにこの本でなりたい。  
(薬科学科 3年)

「面白いほど話が弾む!魔法の「10秒!」きっかけフレーズ」  
夏川 立也 著、学研パブリッシング



長編より短い短編より長い中編小説であり、短い時間で読めるのに読み応えがある小説である。ジャンルはホラーだと思うがそこまで怖い訳ではなく、不思議な空間で不思議な体験をするという内容であり、ホラーが怖すぎて読めない人や、不思議な体験を読みたい人にオススメである。  
(現代政策学部 1年)

「夜市」  
恒川 光太郎 著、KADOKAWA/角川書店



読むのはここから



<https://bit.ly/2N7ourr>

「ブックハント2020」で学生が選んでくれた本が他にもたくさんあるよー!

一卒業アルバム一

卒業を迎える皆さんへ

卒業式で配布される同窓会会員証をカウンターへお持ちください。利用カードを発行します。

※新型コロナウイルス感染症対応のため、開館状況については事前にHPをご確認ください。

### 図書館カレンダー

3月						
日	月	火	水	木	金	土
	1 9:00-19:00	2 9:00-19:00	3 9:00-19:00	4 9:00-19:00	5 9:00-19:00	6 9:00-19:00
7 休館	8 9:00-19:00	9 9:00-19:00	10 9:00-19:00	11 9:00-19:00	12 9:00-19:00	13 9:00-19:00
14 休館	15 9:00-19:00	16 9:00-19:00	17 9:00-19:00	18 9:00-19:00	19 9:00-19:00	20 9:00-19:00
21 休館	22 9:00-19:00	23 9:00-19:00	24 9:00-19:00	25 9:00-19:00	26 9:00-19:00	27 9:00-19:00
28 9:00-17:00	29 9:00-19:00	30 9:00-19:00	31 9:00-19:00			

発行：城西大学水田記念図書館  
350-0295 TEL:049-271-7736 mail: library1@josai.ac.jp  
埼玉県坂戸市けやき台1-1 FAX:049-286-8126 URL: https://libopac.josai.ac.jp/

P. 1 巻頭言 P. 2-3 2020年度図書館の記録  
P. 4 図書館員のおすすめ、インフォメーション

城西大学水田記念図書館報

# Book Mark

2021.3 vol.140

## 本を読んで、旅に出よう

### 短期大学 准教授 三國 信夫

■ 巻頭言はおもしろい

巻頭言の執筆のお話をいただいたとき、とても嬉しかった。実は私、毎号ひそかに楽しみにしているほど、この巻頭言が好きだったからだ。あまりお話しもしたことがない先生方が、本や図書館について語ってくださる。「なるほど!」「そうだなあ」とか自分の反応も様々だが、毎号、学ぶことが多い。そして、城西大学にもこんなに個性豊かな先生方がいらっしゃるのを知り、嬉しくなるのだ。

最近の号だけ見てもすごい。関先生(139号)や大竹先生(135号)による図書館の利用方法の紹介は、授業設計について多くのヒントを与えてくれる。淵田先生(137号)の「アジールとしての図書館」は、コミュニケーション過多の時代における図書館の大切な役割を紹介している。私は強く共感した。図書館は、社会から「降りる」ことができる貴重な場所なのだ。また、庭田先生(136号)の「読んで埼玉」を読むと、縁があって埼玉勤めになった東京出身の私も、もっと埼玉について学ばなきゃと思うようになる。藤野学長(134号)は、あらためて「本」にふれることのよさを説かれている。先生はどんな本を読まれているのかなと、掲載された写真を凝視するのも一つの楽しみだ。君羅先生(133号)は、目の(鼻の?)付け所がすごい。本の匂い、これは私も大好きだ(神田の古書店にそれを求めて通った時期もあるぐらい)。電子書籍には匂いはないだろう。ちなみに、この私の原稿の題名は石川先生(138号)が引用された寺山修司のアレンジでもある。

このように、巻頭言には素晴らしいエッセイが続いている。ここまで私のこの拙文をご覧くださった方は、この先読み進めるよりも、ぜひバックナンバーを辿ってほしい。本当に、宝庫である。

だから原稿依頼をいただいたことは名誉なことであり、嬉しかったのだ。しかし、実際に執筆段階になると、気がついた。というか、手が止まった。先人の名エッセイの流れに自分が乗る自信がなくなり、原稿が遅々として進まなくなった(ごめんなさい)。気の利いた箴言も思いつかないし、豊富な経験があるわけでもない。

■ 「本を読むこと」と「旅をすること」

でも何とか学生に向けたメッセージを捻り出さなければいけない。そこで、「本を読むこと」と同じような「学び」が得られるものだから、といういささか強引な理屈をつけて、「旅をすること」を学生諸君に勧めてみたいと思う。

一冊の本が、新しい世界に出会わせてくれるように、一度の旅も、文字通り新しい世界での新しい経験を私たちに与えてくれる。ただ、本はいつでも手に取って読めるかもしれないが、旅に出るのはそう容易ではない(つくづく実感している)。そこで詰まるところ、学生のうちに、いろいろ旅をしておくといいよ、というのが一番伝えたいメッセージだ。

私自身のこと、少し触れておこう。本のことは次の機会(!)に譲るとして、旅について。目的を持った読書・持たない読書があるように、旅もあてのある旅とあてのないものがある。どちらも楽しい。学生時代には、自転車でよく旅をした。だいたい彼女にフラれたショックを癒すための傷心旅行であったが、近場を数日という旅のほかは、日本を縦断したり(宗谷岬から佐多岬まで)、アメリカを横断したり(西海岸から東海岸まで)した。走行距離は心のキズに比例していたのかもしれない。また、二十代に転職したタイミングでは、北欧からトルコにかけてバックパッカーとして数ヶ月フラフラしていた。旅先で新しい世界に出会い、自分を見つめ直し、日常に戻ることができた。旅が私に新たに生きる力を与えてくれたのだった。

■ 「旅に出たくなる」本について

旅に出たいと思っても、あと一押し、背中を押してくれるものが欲しいという人もいるかもしれない。そういう君には、3冊の本を簡単に紹介したい。まずは、「青春を山に賭けて」(植村直己、文春文庫)。五大陸の最高峰に登頂した著名な登山家であるが、そうした華々しい経歴よりも私が感銘を受けたのが徒歩で日本縦断した記述だった(その影響で自転車ではあるが日本縦断をしてみようと思った)。アメリカのブドウ農場滞在中に不法就労で捕まった話とか、ドキドキけど愉快な経験が満載だ。読んだらきっと、日本を飛び出したいくなる。

「深夜特急(全6巻)」(沢木耕太郎、新潮文庫)は大ベストセラーであったが、若い人は知らないかもしれない。インド・デリーからイギリス・ロンドンまでの旅行体験がリアルな筆致で描写されている。この本を読んでバックパッカーになった人も多はず(私もその一人)。本当に一気に読める。ぜひ手に取って欲しい。

最後に、入手困難かもしれないが「アジア・ジャパニーズ1・2・3」(小林紀晴、情報センター出版局)を挙げたい。「深夜特急」同様の旅行記であるが、写真家である小林氏の美しいモノクロ写真が文章とともに旅の色彩を想像させてくれる。アジアで生きる日本人を訪ねるものだが、それぞれの生き様が興味深い。いろんな生き方があるのだ。信じられないくらい、いろんな生き方が。

本がそうであるように、旅も私たちに「今の自分」を相対化させてくれるヒントを与えてくれる。いろんな自分があってもいいのだ。学生諸君、本をたくさん読むとともに、ぜひ旅にも出てほしい。本も旅も、必ず君たちを今以上に、賢く、強く、豊かにしてくれるはずだから。

紹介された以下の本は図書館にあります。  
『深夜特急』(1F 学士力支援図書コーナー：915.6//Sa94)  
—その他の本も順次購入予定です—



図書館HP <https://libopac.josai.ac.jp/>  
図書館Twitter [https://twitter.com/lib\\_josai](https://twitter.com/lib_josai)

# 2020年度図書館の記録

## コロナ禍の1年を振り返る

2020年4月～2021年1月  
 開館日数188日(58%)、入館者数29,007名(11%)  
 貸出数3,743件(22%) ※パーセントは前年同期間比

2020年1月～2021年2月の概況	
2020年	
1月14日	WHO(世界保健機関)が新型コロナウイルスを確認
1月30日	WHOが「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」を宣言
2月28日	安倍晋三首相(当時)が全国小中学校に対して臨時休校(3月2日～春休み)を要請
3月18日	図書館 平日の閉館時刻を21時から19時に短縮(臨時短縮閉館)
4月4日	図書館 土日の臨時休館を開始
4月6日	図書館 平日の閉館時刻を17時に短縮
4月7日	7都府県(東京、埼玉ほか)に対して、緊急事態宣言を発令 ※同日の感染者数:東京80人(1195)、埼玉17人(215) 7日午後9時現在新聞発表。カッコ内は累計
4月15日	図書館 全日の臨時休館を開始
4月16日	緊急事態宣言の対象を全国に拡大
4月22日	図書館 図書館活用案内ページ「家でも、どこでも、つながる図書館」を公開
5月11日	大学 前期授業開始(オンライン)
	図書館 水田記念図書館RPG「TOSHOKAN QUEST」を公開
～5月25日	緊急事態宣言(1回目)が全国で解除
6月1日	図書館 17時閉館として臨時短縮閉館を再開(日曜休館) ※一部利用を制限して1～3階を開室(4～9階閉室)
6月4日	図書館 前期「学生選書2020」を実施(～19日:選書70冊) ※特別対応として学生アドバイザーが選書
8月11日	世界の新型コロナウイルス感染者が2,000万人超え
9月16日	菅(義偉)内閣が発足
9月21日	大学 後期授業開始(オンライン、対面併用)
	図書館 閉館時刻を17時から19時に延長 ※利用制限を一部緩和して1～3階を開室、授業専用として7・8階を開室(4～6、9階は閉室を原則継続)
10月7日	図書館 「ビブリオバトル2020 in 城西大学」をオンライン開催(8名出場、82名観戦) ※チャンプ本獲得パトラー1名は、「大学ビブリオバトル・オンライン大会2020」本選準決勝(12月19日)まで進出
10月8日～	図書館 データベース利用講習会をオンラインで順次開催(～1月:計10回、606名参加)
10月13日	図書館 教務課共催研究倫理講演会「研究と論文と不正」をオンライン開催(74名参加)
11月1日	図書館 第22回図書館総合展(オンライン開催)に参加 ※「ポスターセッション」(学生アドバイザー参加)で来場者投票賞3位と日本事務器賞を受賞
11月2日	図書館 後期学生選書「ブックハント2020」を実施(～1月31日:電子ブック選書48冊)
12月14日	図書館 学生アドバイザー主催・キャリアサポートセンター協賛第20回ライブラリールラウンジ「1回はやってみたい!グループワーク体験会」をオンライン開催(16名参加)
12月19日	地域連携 日高市立図書館主催「ビブリオバトル2020冬の陣」に城西大学学生1名が出場(準チャンプ本を獲得)
12月23日	図書館 教務課共催研究倫理講演会「研究と論文と不正」をオンライン開催(95名参加)
2021年	
1月7日	1都3県(東京、埼玉ほか)に対して、2度目の緊急事態宣言を発令
1月13日	図書館 出版社講演会「書店外商(営業)と電子書籍ストアの仕事」をオンライン開催(118名参加)
1月23日	国内の新型コロナウイルスの死者数が5,000人超え
1月27日	世界の新型コロナウイルス感染者が1億人超え
2月17日	国内での新型コロナウイルスワクチン接種開始
2月22～26日	図書館 薬学部研究室向けデータベースガイダンスをオンライン開催(計3回、40名参加)

参考: NHK「特設サイト 新型コロナウイルス」 <https://www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/chronology/>

## 今年こんなことをやりました

### 新型コロナウイルス感染症対策

入口に検温器を設置  
 入館ゲートで、在館者数(密の恐れがないか)も確認

マスク、手指消毒を忘れずに

Zoom等で資料相談を受付

学生には郵送貸出も実施(無料)

一部座席・フロア等の利用を制限して“密”を回避!  
 制限内容は状況により変更(最新情報は図書館ホームページに掲載)

電子リソースの学外アクセスにも対応

### ホームページ

図書館の中を冒険して、利用方法を学べるゲーム「TOSHOKAN QUEST」を作成

実際に図書館の蔵書検索を使ったりして探してみた。分からないときは図書館員や学生アドバイザーに助けを求めろ。

いま何ができるのか、ほしい資料はどうやって探せばいいのか、データベースは自宅でも使えるのかなどをまとめたページを作成

家でも、どこでも、つながる図書館

解決!

学生の方 教員の方

<https://bit.ly/2N6IJE>

### オンラインでの取り組み

**学生選書**  
 初めて電子ブックを選書してもらいました。前期・後期 計25名が118冊をリクエスト

**ミニ展示**  
 オンライン福袋  
 電子ブックの福袋を実施  
 学生選書の本も専用ページを作って紹介

**案内動画**  
 ガイダンスでも使用、利用案内動画

**学生アドバイザーもオンラインで活躍**

**卒業論文の追い込みで頑張っている学生に向けた資料相談強化週間**  
 Zoom窓口も開設したんです

**ビブリオバトル**  
 学内チャンプ本を獲得した村中さん(現代政策2年)は全国大会準決勝まで進出

**ガイダンス講習・講演会**  
 オンラインでも例年と同じように色々なことやってたんにやあ

ガイダンスはオンデマンド版とリアルタイム形式を用意  
 講習会等もオンラインで講師を招いて開催